



SPM通信

*** 2009年 2月号 ***

February 26, 2009



MANAVA SUITE RESORT TAHITI

* マナバ・スイート・リゾート・タヒチ *
日本人ゲストリレーション : 田之上 愉香(たのうえ ゆか)



初めまして、私はマナバ・スイート・リゾート・タヒチ日本人ゲストリレーションの田之上 愉香(たのうえ ゆか)と申します。私自身、タヒチに来て10ヵ月ほどが経ちますが、未だに文化や習慣の違いなどに驚かされつつも日々楽しく過ごしております。

タヒチ島で好きな場所

日曜のパーペテ朝市: 早朝だということにとっても活気が良く、いままでに見たことのない野菜やフルーツなどがあり、ついつい買い物し過ぎてしまいます。

MAROTO マオト: タヒチ島の中心部。緑豊かな山々に囲まれ、景色の良さと空気の良さに癒されます。

タヒチ島で挑戦したい事 タヒチアンダンス、泳げるようになる事、ポリネシア料理の習得

ここ仏領ポリネシアでの初めての仕事ではありますが、ホテルのオープンが近づくにつれマナバ・スイート・リゾート・タヒチのホテルゲストリレーションとして働く事に胸をふくらませております。

まだまだ勉強不足の私ですが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。



Moorea Pearl Resort & Spa

* モーレア・パール・リゾート&スパ*
日本人ゲストリレーション : 比嘉(ひが) 歩美




今月はモーレパールから 30 分くらい車で走ったところにある、ノニとモノイオイルの小さな工場“*Tahiti Aromes*”を紹介します。

とても小さなところですが、そこには大きなポリバケツのような入れ物がたくさん並んでいます。その中ではノニジュースが造られています。このノニジュースは 100%天然。普通は苦くて臭く、おいしくないノニですが、こちらのノニ 100%エキスは苦味も臭みも少なく、飲みやすいものです。ここで作られているノニジュースは日本へも輸出されているようです。今日本でも少しずつ知られてきているノニ。ノニを毎日少しずつ飲むと免疫力が高まり、病気の予防に良いといわれています。

また、ここではバニラやティアレの花、タマヌやレモンの葉、イランイランなど天然の植物を使ってその場でオイルを作っています。私も傷や日焼け、乾燥などにタマヌオイルを愛用していますが、このオイルはべたつかず、すぐに肌に浸透してしまうことに驚きました。朝市やブティックにあるタマヌオイルは濃厚な緑色をしています。このオイルはきれいな透き通った黄緑色。なんと濃い緑色のオイルは精製する時に時間をかけすぎってしまったもので、あまり品質がよくないとか・・・普通タマヌオイルは独特なきつい香りがしますが、このオイルはそのタマヌの強い嫌な匂いがありません。

他にも石鹸やクリームなど美に良いものがたくさんあります。タマヌオイルとココナツオイルをブレンドしたものはマッサージにとっても良いそうです。タマヌが肌再生効果、ココナツはお肌にうるおいを与えるそうです。

小さなブティックですが、島内散策に 10 分程立ち寄ってみても楽しいと思います。



Manihi Pearl Beach Resort

* マニヒ・パール・ビーチ・リゾート&スパ*
日本人ゲストリレーション : ホカフウ さつき



光陰矢のごとし

速いもので、私が日本を発ったのは 2000 年 2 月 29 日ですからタヒチに滞在して 9 年目になります。そこで お客様から必ず質問される事 第 2 弾 “私はどうして MANIHI に来たのか？”

家族持ちという事もあり、多くの皆さんは“さつきさんは MANIHI にお嫁に来たのですか？”と質問されますが、日本に居る時にこの仕事の契約をして、来てみたら KANA(主人)がいて気がついたら一緒になり、美蘭と剣の 4 人家族になったのです。

私は 26 歳の時に最後のチャンスと思い、カナダのケベックにワーキングホリデーパスで 1 年半滞在し、帰国後習得した仏語を生かすために MANIHI に来る前まで 2 年間仏語会話学校に勤めました。この仕事を頂いたきっかけは HP を開いた時に “南太平洋” という文字が目がいき、子供の頃から海が大好きで、海のそばで暮らすのが夢だった私は“南の島 いいなあ”と思い、その文字をクリックしたのが事の始まりでした。そこで当時ボラボラパールビーチで日本人スタッフをされていた方とネット上で知り合い、“ホテルの仕事に興味があって仏語が出来るなら MANIHI で日本人スタッフ探しているから 来てみたら？”とオファーを頂きました。

MANIHI 行きを決めたのが 1999 年の 11 月で、タヒチに着いたのが 2000 年の 2 月 29 日。

あれよ あれよという間に事が運び何事もなく手続きが済みました。

最初の 2 か月間はボラボラパールビーチに滞在し研修を受けました。朝まだ暗いうちから沢山の日本のお客様のご到着があり、毎日とっても忙しかったのを覚えています。

MANIHI に来たのは私の誕生日の 4 日後の 2000 年 4 月 24 日でした。

この時初めて会った KANA は、黄色いカッパを着て髭がのびていて強面のおじさんという印象で、最初はなかなか話せなかったのを覚えています。

語学が大好きな私、ハンブルクでドイツ語を勉強してドイツかフランスのアルザス地方で暮らすはずだったのにひょんな事から南国の小さな島に。ご縁とは不思議なものです。

でも MANIHI はとても国際色豊かなお客様層なので、今まで縁のなかったイタリア語を学びスペイン語、ポルトガル語 ロシア語など様々な国の言語が耳に入り、語学好きの私にはたまらない環境です。

海や空 虹や雷 季節の風 お日様や恵みの雨に感謝し、毎日体いっぱい自然の美しさと偉大さを感じています。出来るだけ この MANIHI でゆったり のんびり暮らしたいと思っています。